

Lea Embeli

## Biography Japanese

セルビアのパンチェヴォ生まれ。2017年に藝術大学応用芸術学部応用絵画学科を卒業、2018年に修士課程を修了。

教育・科学・技術開発省とセルビアの若い才能のための財団より奨学金を授与される。学業成績優秀者に贈られるアレクサンダル・トマシェヴィッチ賞、応用絵画分野のULUPUDS賞、若手アーティストに贈られるヴチュコヴィッチ賞を受賞。2021年、文部科学省の奨学金を得て、東京藝術大学油画研究科に研究生として留学し、2023年に2度目の修士課程に進む。2025年3月に東京藝術大学を卒業予定。現在もアーティストとして活動をしている。

絵画のほか、2016年からは「Zavod」や「Kreativni centar」、フランスの出版社「Fleurus」などで本の挿絵を手がける。また、セルビアのToBlink StudiosやポーランドのAnimoon Studiosなどのスタジオでキャラクターデザイナーやコンセプトアーティストとしてアニメーションの仕事にも携わる。また、2019年から2020年まで、ベオグラードの応用芸術学部で絵画技法のティーチングアシスタントを務めた。

主な展覧会：

"This changes everything"、ニシュ・アート・ファウンデーション、ニシュ、セルビア 2017 年

"Festum"、学生文化センター、ベオグラード、セルビア、2018 年

"Out of touch" 個展、Ostavinska ギャラリー、ベオグラード、セルビア 2019 年

“私的価値” スイスレジデンス、ベオグラード、セルビア、2020 年

“芸術の秋ビエンナーレ” ソンボル(セルビア) 2020 年

“どう思う？” 個展、X Vitamin ギャラリー、ベオグラード、セルビア 2020 年

“第 51 回芸術サロン” 国立美術館(パンチェヴォ、セルビア)・2021 年

“どこにいても、そこが家”、JR 上野ギャラリー・(東京) 2023 年

“未来展”、日動画廊(東京)・2023 年

“Beauty of Big Format” Salon of the Belgrade Museum, Belgrade・2023 年

“Watowa Art Award”, Watowa ギャラリー 東京・2023 年

“Shibuya Awards” Hillside Terrace 東京・2024 年

“Grid Next” biscuit gallery 東京・2024 年

“Sorry, this is (not) for you” Atami Art Grant 熱海・2024 年

“bridge” biscuit gallery×NISO (ロンドン) コラボレーション展東京・2025 年

“ピテカントロプス” 三越コンテンポラリーギャラリー・東京・2025 年